



「出張！スポーツ出前授業」が本校で開催されました！



6月23日、鈴鹿市を練習拠点にしている、ラクビートップリーグの「ホンダヒート」に来ていただき、5年生が出前授業を受けました。ラクビーの動きを取り入れた様々なゲームを楽しみました。ゲームの合間には、作戦タイムがあり、みんなで協力する大切さも学びました。最後には、目の前で選手に「いじめに立ち向かう本気のタックル」を見せてもらい、その迫力にびっくりするとともに、いじめのないクラスや学校にしていこうと誓いました。

「心を一つに、まきた隊！」

6月16日、児童会が考えた「心を一つに、まきた隊！」という活動を行いました。宇宙から落ちてきた岩が校長室前をふさいでしまったので、仙人が牧田っ子のみんなに助けを求めるという設定です。

右の写真のように、代表委員がクラスみんなの前に立ち、「心を一つに、まきた隊！」というかけ声に合わせ、3種類の剣の振り方の中から一つを選び、みんなに示します。みんなは、代表委員と同じよう3種類の剣の振り方の中から一つを選びます。代表委員と、自分の剣の振り方が一致すれば、自分の席に座れるというゲームです。これを何回か繰り返し、クラス全員、学校全員が席に座ると、見事、校長室前の岩が取り除かれるというものです。学校中に「心を一つに、まきた隊！」というかけ声が響き渡り、大いに盛り上がりました。活動についての説明や進行は、児童会役員が校長室からリモートで行いました。コロナ禍の中、みんなが楽しめる児童会行事がなかなかできなかつたのですが、児童会役員さんのアイデアで、とても楽しい活動になりました。





「本読みを聞いてもらったよ！」

三重県に出されていた「まん延防止等重点措置」が6月20日に解除されました。それを受け、本校のボランティア活動も少しずつ再開されています。

今回再開されたのは、子どもたちの読む本を、ボランティアさんに聞いていただくという活動です。低学年の子どもたちは、本が読めるようになると、誰かに聞いてもらいたくてしかたがありません。また、聞いてもらうために一生懸命練習するという姿もよく見られます。ボランティアさんは、そんな子どもたちの純真な姿を見るのを楽しみに学校に来ていただいています。

についてはリバウンドが予想されるなど、慎重に考えていく必要があります。そのため、子どもたちが楽しみにしている、ボランティアさんによる本の読み聞かせは2学期からとなります。

2年生が校区の探検に出かけました！

6月24日、2年生が、校区の探検に出かけました。

学校を出発し、スーパーマーケットを中心、いろいろな店が立ち並ぶエリアから、岡田団地や竹野公園方面の住宅が立ち並ぶエリアを探検しました。

2年生の子どもたちの行動範囲はまだ狭く、新しい発見がたくさんあったようです。

岡田団地や竹野公園では、その近くに住む子たちが、お気に入りの場所をみんなに紹介する時間を取りましたが、得意げに紹介する子どもたちの姿が見られました。



いつもありがとうございます



毎日、2, 3袋、落ち葉や草が集められています。1ヶ月もたつと、70袋を超えるような量が集まります。これは、地元の有志の方が落ち葉や草を拾い集めていただいているからです。

地元出身の前川定五郎翁の「人の喜びは我が喜び」を、日々、実践されています。ありがとうございます。